

令和3年度 葉山町 公共施設等総合管理計画 策定委員会

日時 令和4年3月28日（月）14時～

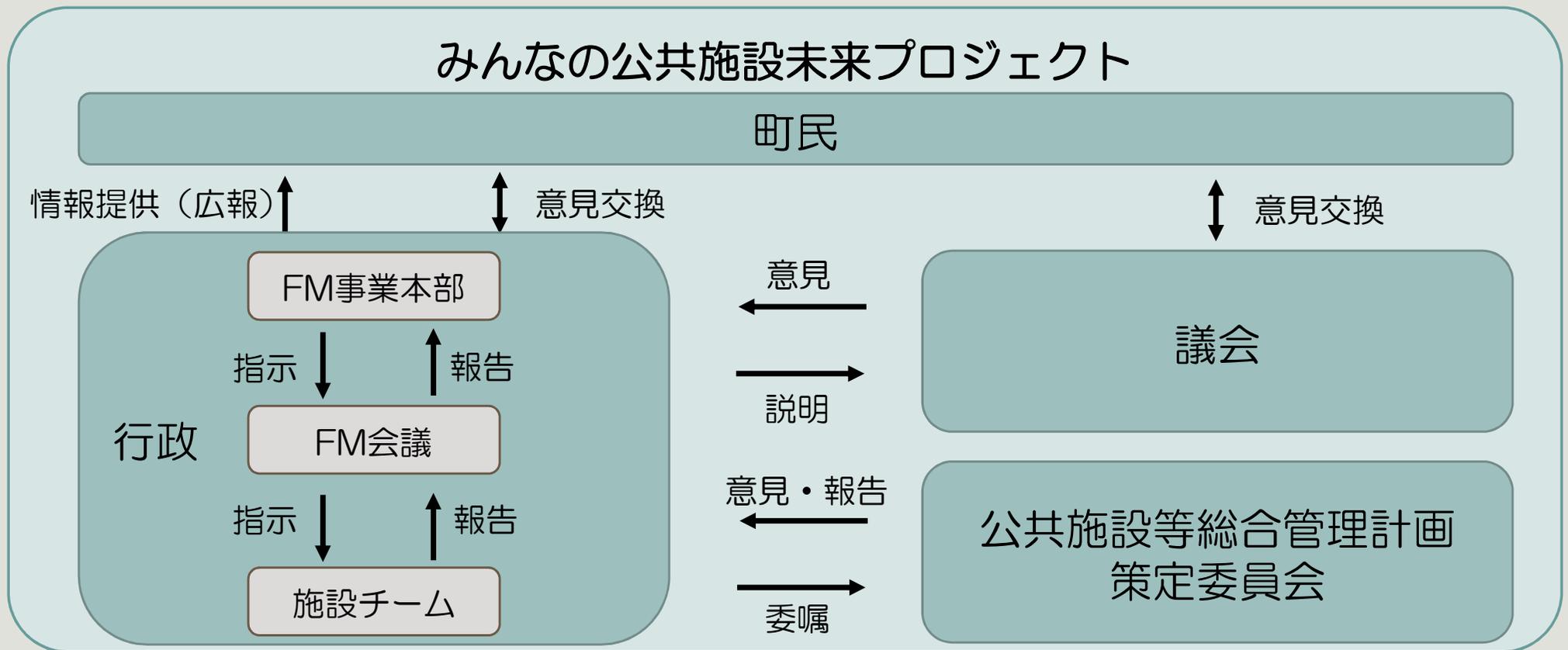
場所 葉山町議会協議会室2

令和3年度 葉山町 公共施設等総合管理計画策定委員会

次第

1. 町長あいさつ
2. 委嘱状交付
3. 委員及び事務局の紹介
4. 委員会規則について
5. 委員長・副委員長の互選
6. 会議の公開について
7. 本委員会の位置づけ
8. なぜ公共施設のあり方を検討するのか
9. 葉山町のこれまでの取組み
10. 葉山町の公共施設の概況
11. 財政状況からみた公共施設
12. 公共施設の適正な配置に向けて
13. 今後の予定
14. その他

本委員会の位置づけ



葉山町のこれまでの取組み①



平成26年3月 葉山町公共施設白書を作成

平成29年3月 葉山町公共施設等総合管理計画を策定

平成30年3月 葉山町公共施設等総合管理計画第一次実施計画を策定

平成30年10月～1年間 公共施設の稼働状況調査を実施

令和元年5月 FM会議（ファシリティマネジメント会議）を設置

令和元年7月～翌年3月 公共施設の劣化診断調査を実施

令和3年5月 町四役によるFM事業本部、各施設チームを設置

令和4年3月 葉山町の公共施設 保有・保全の方針を作成

葉山町のこれまでの取組み②

葉山町公共施設白書

公共施設の維持保全等の方針、計画を検討するための基礎資料

葉山町公共施設等総合管理計画

今後の公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進に資するための基本方針

計画期間は平成29年度から令和30年度までの32年間

葉山町公共施設等総合管理計画第一次実施計画

総合管理計画に基づき、公共施設等の総量・機能の最適な配置を実現するため、施設ごとの更新・統廃合と合わせて維持保全を計画的に行う具体的な実施計画

計画期間は平成30年度から令和6年度までの7年間

葉山町のこれまでの取り組み③

FM会議

本町において公共施設の管理（ファシリティマネジメント＝FM）等を検討する庁内会議。

FM事業本部

FM会議全体を統括し、ファシリティマネジメントの推進を図るための町四役（町長、副町長、教育長、参事）による庁内会議。

施設チーム

FM事業本部、FM会議からの指示に基づき、各施設の事業等について検討を行うチーム。施設を所管する部の部長や課長が担う。

葉山町のこれまでの取り組み④

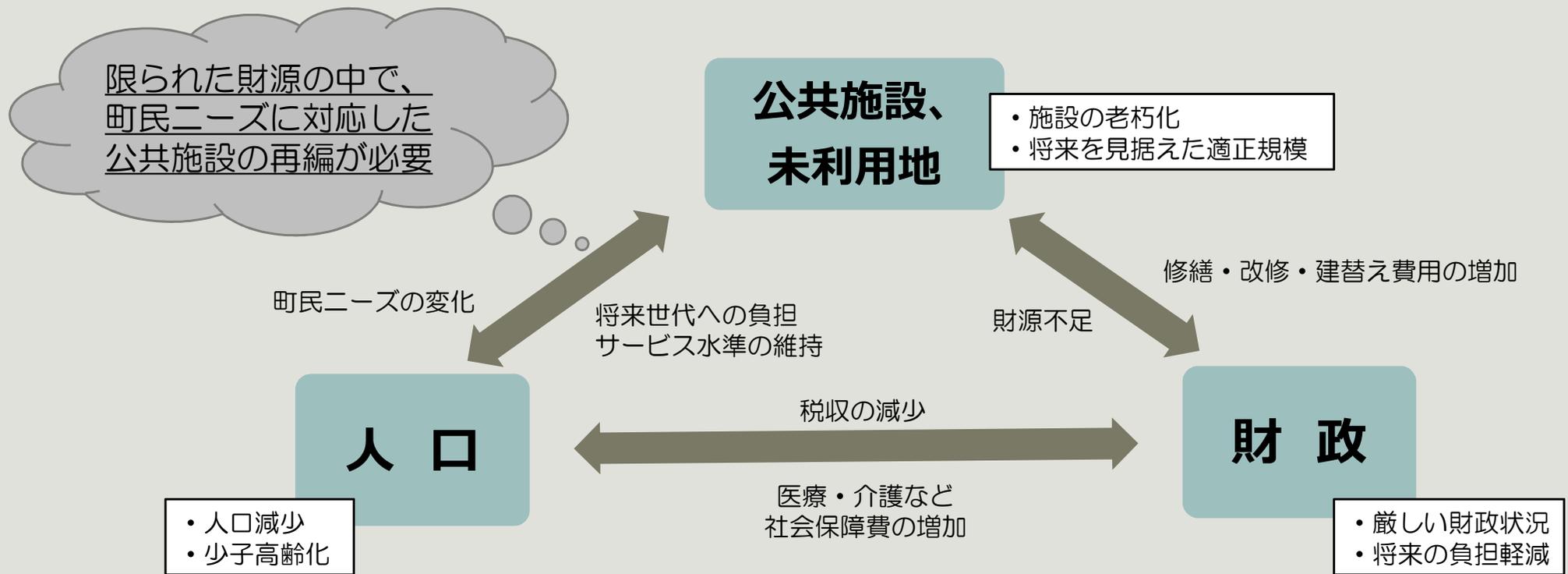
葉山町の公共施設 保有・保全の方針

令和7年に迎える町制100周年に向けて、公共施設等総合管理計画の各施設の基本方針の一部をより詳細にしたものであり、令和7年1月までの方針として、本年3月に作成しました。

作成の目的は、下記の2点です。

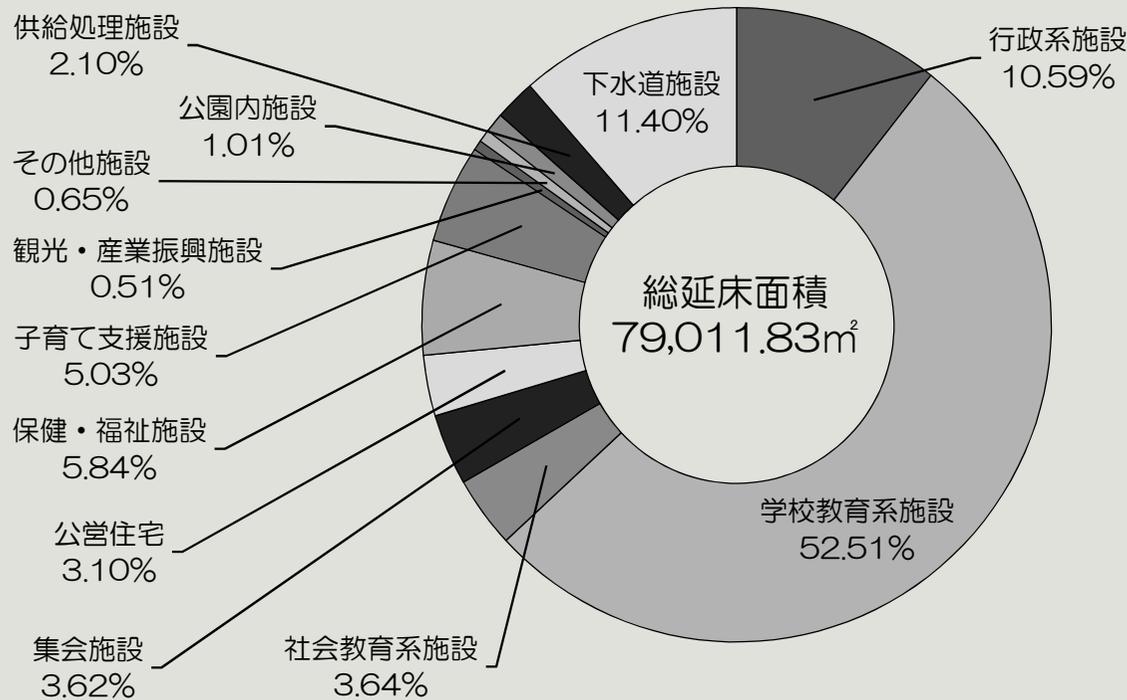
- ①将来の財政状況を見据えながら、町の公共施設の再編を目指す。
- ②施設利用者や各団体等との意見交換を実施し、町の方針の見える化を目指す。

なぜ公共施設のあり方を検討するのか



葉山町の公共施設の概況①

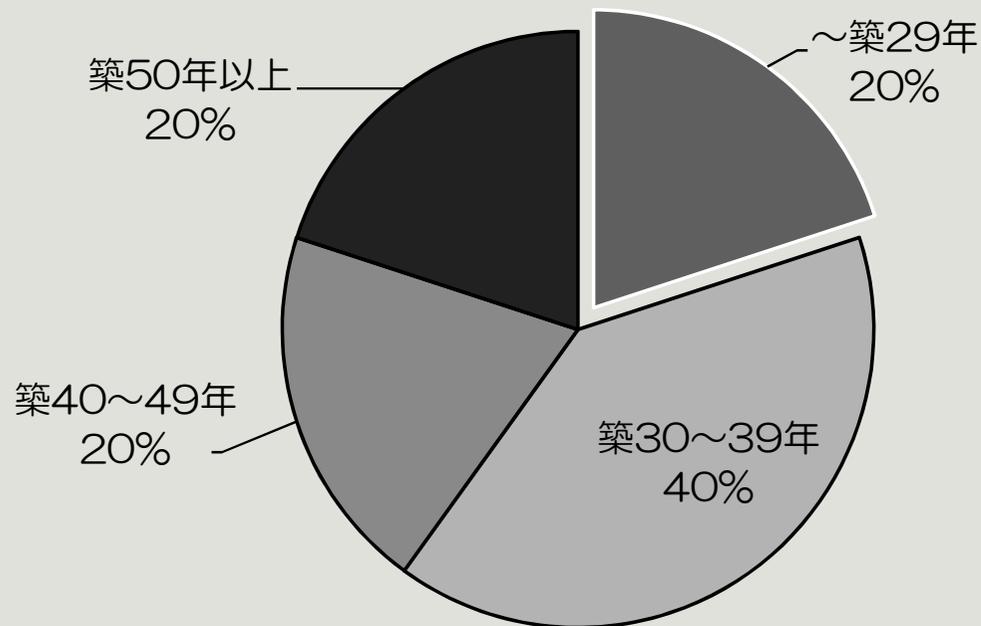
施設類型ごとの割合



No	施設類型	施設
1	行政系施設	役場庁舎・消防庁舎等
2	学校教育系施設	小学校・中学校
3	社会教育系施設	図書館等
4	集会施設	町内会館等
5	公営住宅	平松住宅・滝の坂住宅
6	保健・福祉施設	保健センター・福祉文化会館
7	子育て支援施設	児童館等
8	観光・産業振興施設	公衆トイレ等
9	その他施設	防災倉庫等
10	公園内施設	—
11	供給処理施設	クリーンセンター等
12	下水道施設	浄化センター等

葉山町の公共施設の概況②

築年数別施設割合



築年数	施設
～築29年	教育総合センター、消防庁舎等
築30～39年	役場庁舎、福祉文化会館等
築40～49年	長柄小学校、南郷中学校等
築50年以上	葉山小学校、一色小学校等

※9ページのNo1～7のみ集計

築30年以上の施設が**80%**

葉山町の公共施設の概況③

稼働状況調査の結果

平均稼働率は約37.1% 最低は約5.4%

主要施設の稼働率

施設名	稼働率	施設名	稼働率
役場庁舎	86.8%	教育総合センター	28.7%
福祉文化会館	30.1%	葉山小学校	34.7%
保健センター	26.8%	一色小学校	25.8%
葉山中学校	37.0%	長柄小学校	43.3%
南郷中学校	30.2%	上山口小学校	23.8%

※一つの部屋を一人でも使用していれば稼働として集計

葉山町の公共施設の概況④

劣化診断調査の結果

14施設を30年間維持するために必要な金額は約260億円（年平均約8.8億円）

主要施設の修繕・更新費用

施設名	30年間の修繕・更新費用	施設名	30年間の修繕・更新費用
役場庁舎	約37億円	葉山小学校	約29億円
福祉文化会館	約34億円	一色小学校	約25億円
葉山中学校	約34億円	長柄小学校	約39億円
南郷中学校	約35億円	上山口小学校	約22億円

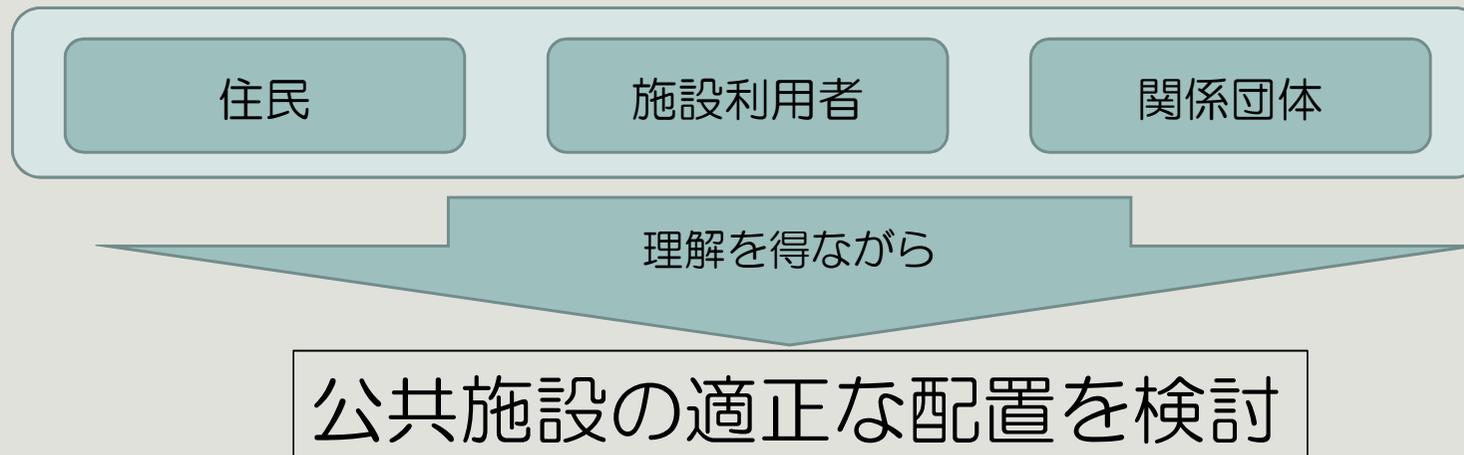
財政状況からみた公共施設

劣化診断による必要な維持費 ⇒ 年間約8.8億円

町の予算規模：年間約110億円

公共施設の修繕等に使える金額 ⇒ 年間約2億円（コロナ禍前の試算）

6.8億円のギャップをどのように埋めるか

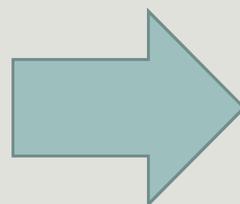


公共施設の適正な配置に向けて

(例) 施設の集約：本当に必要なサービスや機能（ソフト）を維持しつつ、施設（ハード）を集約して総量を削減する

施設A	
会議室	事務所
ホール	多目的スペース

施設B	
会議室	事務所
ホール	共用スペース



施設AB	
会議室	会議室
ホール	共用スペース
事務所	多目的スペース

- 維持管理費用の削減
- 運営の効率化
- 稼働率の上昇

今後の予定①

		R3年度後期	R4年度前期	R4年度後期	R5年度前期	R5年度後期	R6年度前期	R6年度後期	R7年度
行政内の対応	各チームによる施設検討		横断的な議論						町制100周年
	FM会議 事業本部会議	保有・保全の方針策定	方針に基づき各チームより提案されたより具体的な計画案の検討						
町民との協働	タウンミーティング								
	広報・HP・説明会による周知								
公共施設等総合管理計画改訂への対応	策定委員会		内部案の検討		計画の見直しの検討				
	パブリックコメント								
	公共施設等総合管理計画	データ収集、改訂準備等	素案の作成			調整・修正			

今後の予定②

今後の策定委員会の内容について

保有・保全の方針について

- ・令和7年までの方針となっている本方針について、皆様からご意見を頂戴したいと考えております。

面積削減の可能性 についての検討

- ・人口推計や人口構成、財政状況などのデータから必要な施設保有量（種類）を推計します。
- ・多機能化、廃止、継続等の手段を検討し、各施設の方向性を決定します。

公共施設等総合管理計画の 改訂

- ・令和6年度の計画改訂に向けて、上記で議論した内容を計画に反映させます。